

現れた人生に飛び込んで！

同徳女子大学

k2590065 ヤンファヨン

お茶大での最初の日、夏服を着てプラザでピザを食べました。いつの間にか冬服になり最後の発表会を迎えています。日本での半年があっという間に過ぎてしまいました。初の海外生活であり一人暮らしをここですることができてとてもよかったです。都市のちょうどよい距離感、一人分量の食材、映画館で観るアニメ、旅行先での美味しい食べ物などなど。そのすべてを楽しむことができて幸せでした。本当に交換留学に来てよかったと思います。

お茶大では留学生向けの授業と地理学、書道、日本語教育の授業を受講しました。どれも所属大学では受けられない、以前から気になっていた分野の科目です。おかげで多彩な学期になりました。漢字の書道を本当に学びたかったんですが、運がよく松本先生の書道の授業を受けることができました。道具を買う時からポートフォリオを集める日まで毎回とても楽しかったです。また、日本事情演習2ではお茶大小学生と交流もできたし西坂先生の「ことばと世界」では日本人学生たちとディスカッションしながらたくさん学ぶことができました。

また、国際交流センターの留学生文化教室も楽しかったです。特に茶道部と箏曲部の素敵なパフォーマンスは今でも覚えています。また、よく教えてくださってもっと楽しめることができました。私がお箏で「さくら」を弾くなんて！

何より幸せだったのはここで出会った留学生の友達のおかげです。紅葉シーズンと一緒に紅葉狩りに行って、冬にはアイススケートをしに行きました。とてもいい

思い出です。特に『ひゃくえむ。』を見て帰ったその日、運動場で一緒にヨイタン走り試合をした思い出は忘れられません。

いろいろ自分自身のことをもっと知ることになる時間でした。文化の違いで大変だったり、憂鬱な日々もありましたけどすべて養分として持ち帰ります。帰国後もこの思い出を大切にします。これまで手伝ってくださった国際課の大野さんと担当の申知燕先生、音羽館管理室の皆さま、チューターさん、ありがとうございました。

